

Your Success is Our Value

第21期 中間株主通信

2016年1月1日～6月30日

連結売上高の概要(中間期)

13.3%増 前年同期比

既存事業の堅調な推移と
新規事業の拡大により、
過去最高を更新

9,164 百万円

通期予想
19,000 百万円

アフィリエイト マーケティングサービス事業

成果報酬型の広告配信サービス

6.2%増 前年同期比
7,810 百万円

旅行、人材、美容分野が好調に推移

ストアマッチ サービス事業

Yahoo!ショッピング向け
広告配信サービス

11.4%増 前年同期比
736 百万円

Yahoo!ショッピングに出店する
ストア向けサービスが堅調に推移

アドネットワーク サービス事業

スマートフォン向け広告配信サービス

502.4%増 前年同期比
300 百万円

メディアネットワークの規模拡大に向けた
施策に注力



香川 仁
代表取締役社長
最高経営責任者

当社を取り巻く事業環境の変化

1. 消費者の行動プロセスの変化

自分にとってよりよい買い物を追求し、ネットやSNSを駆使して情報収集。

2. 買い物チャネルの多様化

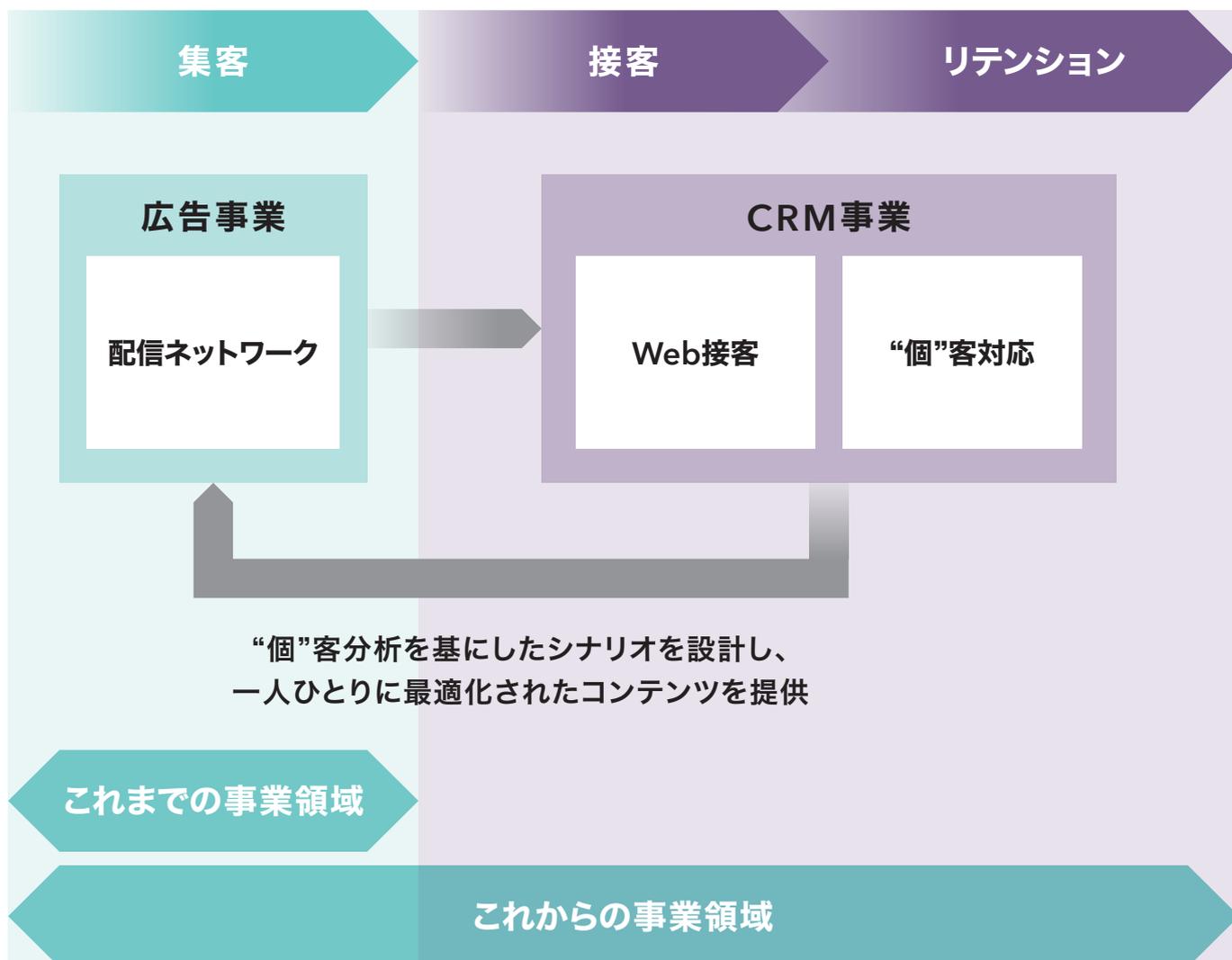
ネットでも、スマートフォンアプリでも、実店舗でも、便利に買い物を楽しむ。

3. 消費者一人ひとりに合ったマーケティング戦略へ

消費者一人ひとりの趣味趣向、タイミング、チャネルに合わせた施策が必要に。

拡大するバリューコマースの事業領域

Webマーケティングにおける「集客」から「リテンション」までデータを分析・活用し、顧客のパフォーマンス(成果)を最大化



今後の事業戦略

日本最大級のアフィリエイトネットワークをベースに、LTV向上を追求

広告事業

広告とCRMを掛け合わせることで生まれる 新たな可能性を開拓

当社が培ってきたアフィリエイトやアドネットワークの広告配信技術に、CRM(顧客情報管理、顧客関係構築・維持)機能を加えることで、ネット通販事業者等に対して、優良顧客となりうる新規顧客をより多く集客することが可能になります。

当社は、集客からリテンション(顧客との関係維持)までを総合的に提供することで、ネット通販事業者等の継続的な売上アップに貢献するLTV(顧客生涯価値)向上を追求してまいります。



アフィリエイト

ADPRESSO

VTM Adtech社と資本提携、 ベトナムでのアフィリエイト サービス事業展開で協業 (2016年7月)

ベトナムのネット通販事業者等への広告代理事業を手掛ける大手VTMグループ傘下のVTM Adtechが、アフィリエイトサービス『civi.vn(シーヴィードットヴィエヌ)』を新たに提供開始しました。当社は、培ってきた営業・広告運用ノウハウを提供し、同社と協業してまいります。

CRM事業

最新のテクノロジーを 集約したCRMソフト 『R∞(アールエイト)』

『R∞』は、DMP/BI/キャンペーン管理、レコメンド/CMS効果検証/SNS/スマホプッシュ通話/Webサイト/メール/ディスプレイ広告など、ネット通販事業者等の売上アップに直結するさまざまな機能を最新のテクノロジーで集約したマーケティングオートメーションサービスです。



Personal Marketing Platform

ヤフー株式会社が運営するYahoo!ショッピングへ 『R∞』の提供を予定

2016年度中の本格提供に向け、計画どおりに開発中です。

Yahoo!ショッピングに出店するストア向けのマーケティング支援において、ヤフー株式会社と連携してまいります。

『かんたんオムニパック』(2016年4月提供開始)

電子スタンプサービス『PAS+(パスタス)』のクーポン機能を利用した実店舗をもつECサイト事業者向けのオムニチャネル施策です。

実店舗(オフライン)とECサイト(オンライン)のデータを掛け合わせた、効果的なプロモーションを実現します。



Personal Marketing Platform



2016年12月期(中間期)の決算概要

売上高は、既存事業の堅調な推移と新規事業の拡大で増収

当社グループは、既存事業であるアフィリエイトマーケティングサービス事業、ストアマッチサービス事業を進めるほか、スマートフォン向け広告配信のアドネットワークサービス事業、マーケティング

オートメーションサービスである『R∞(アールエイト)』に注力いたしました。その結果、売上高は、9,164百万円(前年同期比13.3%増)となりました。

営業利益は、持続的成長のための戦略的な投資により、一時的に減益

営業利益は、既存事業が堅調であった一方、アドネットワークサービス事業においてメディアネットワーク拡大のための施策に積極的に取り組んだほか、前期に行われた事業譲受に係るのれん償却額を計上したこと、並びに、デジミホ株式取得に係るのれん償却額および当該子会社経費を計上したことにより、440百万円(同42.8%減)となりました。

経常利益は、営業外収益に持分法による投資利益32百万円および

受取保険金45百万円、営業外費用に投資事業組合運用損23百万円を計上したことにより、494百万円(同43.5%減)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失として、投資有価証券評価損149百万円、固定資産の減損損失18百万円、本社移転費用16百万円のほか、法人税等157百万円を計上したことにより、152百万円(同73.2%減)となりました。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	2015 (中間期)	2016 (中間期)
売上高	8,087	9,164
営業利益	769	440
経常利益	874	494
親会社株主に帰属 する四半期純利益	568	152
1株当たり 四半期純利益(円)	17.11	4.59

上記の決算概要をご参照ください。

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	2015 12月末	2016 6月末
流動資産	7,443	7,277
固定資産	2,682	2,929
流動負債	3,795	3,802
固定負債	84	136
純資産	6,244	6,268
総資産	10,125	10,206

固定資産は、のれんが249百万円減少した一方、ソフトウェア開発および差入保証金により増加。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	2015 (中間期)	2016 (中間期)
営業活動による キャッシュ・フロー	337	480
投資活動による キャッシュ・フロー	△268	△498
財務活動による キャッシュ・フロー	△195	△213
現金及び現金同等物 の四半期末残高	4,615	3,962

投資活動によるキャッシュ・フローは、ソフトウェア資産の取得と差入保証金の差入による支出によるもの。

配当金について

利益配分につきましては、将来の成長に向けた投資のための内部留保を確保しつつ、業績に応じた配当を実施することとし、年間配当性向の目標を連結当期純利益の30%以上としております。

当社は、定款の規定により、2016年7月27日開催の当社取締役会で、第21期(2016年1月1日から12月31日まで)中間配当金を1株当たり2円とし、効力発生日(支払開始日)を2016年8月31日と決定いたしました。

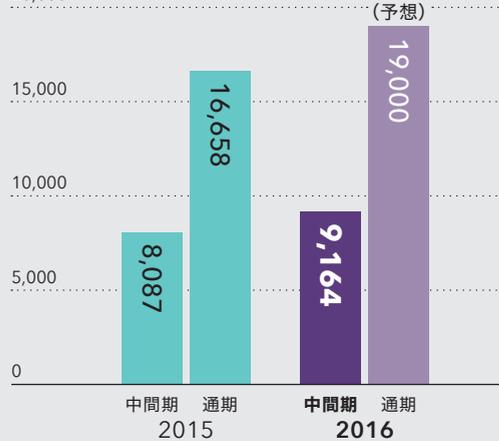
1株当たり中間配当金

2.00円

財務ハイライト

連結売上高 (中間期)

(単位:百万円)
20,000

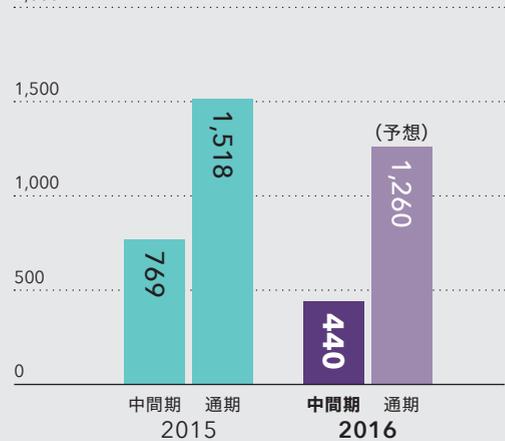


13.3%増
前年同期比

既存事業の堅調な推移、新規事業の拡大により、過去最高を更新

連結営業利益 (中間期)

(単位:百万円)
2,000

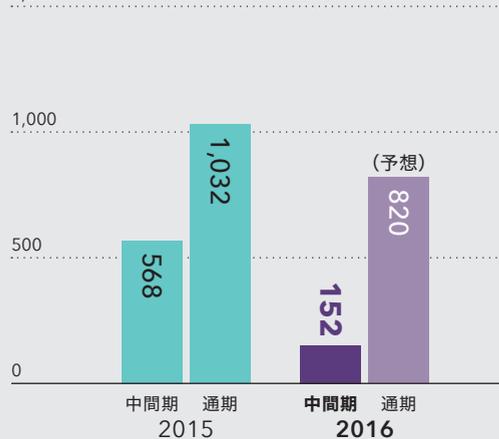


42.8%減
前年同期比

のれん償却および新規事業への戦略的投資による一時的な減益

親会社株主に帰属する 連結四半期純利益 (中間期)

(単位:百万円)
1,500

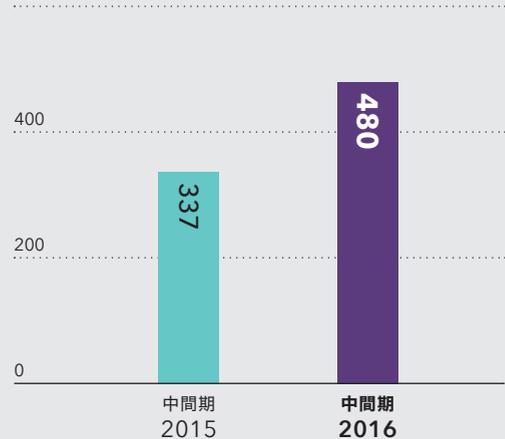


73.2%減
前年同期比

特別損失に投資有価証券評価損、固定資産の減損損失、本社移転費用を計上

連結営業活動による キャッシュ・フロー (中間期)

(単位:百万円)
600



42.4%増
前年同期比

税引前利益は減益であったものの、現金の流出を伴わない損失がプラスに

会社情報 / 株式情報 / 株主メモ ほか

会社情報 (2016年6月30日現在)

会社名	バリューコマース株式会社
代表取締役社長 最高経営責任者	香川 仁
所在地	東京都港区六本木1-4-5 アークヒルズ サウスタワー
	次のとおり本社所在地の 変更を予定しております。
新所在地:	東京都港区南青山2-26-1 南青山ブライトスクエア 3階 営業開始予定日:2016年8月22日
設立	1996年3月
資本金	17億2,826万円
業務内容	マーケティングソリューション事業 (アフィリエイトマーケティング、 スタアマッチ、アドネットワーク、CRM)

株式情報 (2016年6月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	121,120,000株
発行済株式総数 (自己株式を含む)	34,471,000株
株主数	8,399名

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
期末配当金 受領株主確定日	12月31日(期末配当を行う場合)
中間配当金 受領株主確定日	6月30日(中間配当を行う場合)
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 0120-232-711(フリーダイヤル)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
証券コード	2491
公告方法	電子公告の方法によります。 但し、やむを得ない事由により電子公告を することができないときは、日本経済新聞に 掲載します。 http://www.valuecommerce.co.jp/ir/

第21期中間配当金のお支払いについて

1. 口座振込をご指定いただいている方は、同封の『第21期中間配当金計算書』および『「配当金振込先ご確認」のご案内』の内容をご確認ください。
2. 株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
3. 口座振込をご指定いただいていない方は、同封の「第21期中間配当金領収証」により、払渡期間中(2016年8月31日から9月30日まで)に最寄りのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口で配当金をお受取りください。

株式に関するマイナンバー制度のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

【主な支払調書】

- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

【マイナンバーお届出に関するお問い合わせ】

- 証券会社の口座にて株式を管理されている株主さま
▶ お取引の証券会社等にお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主さま
▶ 三菱UFJ信託銀行 証券代行部
0120-232-711(フリーダイヤル)まで
お問い合わせください。



お問い合わせ
バリューコマース株式会社
総務部
Email: investor_relations@valuecommerce.co.jp
www.valuecommerce.co.jp

